

令和 4年度予算見積調書

課室名：みどり自然課

担当名：野生生物担当

内線：3152

(単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業	
B40	野生生物保護事業費			一般会計	総務費	環境費	自然保護対策費	生物多様性保全推進事業費	
事業期間	昭和38年度～	根拠法令	鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律			針路	93 豊かな環境をつくる	SDGsゴール	15
						分野施策	931247 生物多様性の保全	SDGsターゲット	15-4, 15-5, 15-7, 1
1 事業概要 野生生物の生息数や生息地を適正なものとするため、生息状況等を調査するとともに、鳥獣保護管理事業計画に基づき、野生生物の適切な保護管理を図る。 (1) カワウ広域保護管理事業 1,848千円 (2) オオタカ等保護促進事業 1,119千円				5 事業説明 (1) 事業内容 ア カワウ広域保護管理事業 関東カワウ広域協議会参加、県協議会開催、生息状況調査 1,848千円 イ オオタカ等保護促進事業 生息状況調査（県内188か所） 1,119千円 (2) 事業計画 ア カワウ広域保護管理事業 関東カワウ広域保護管理指針に基づき、毎年度調査及び協議会を実施 イ オオタカ等保護促進事業 オオタカ営巣地調査を実施 (3) 事業効果 ア カワウを絶滅させることなく、被害を減少させるために、隣接都県と連携した広域的な調査や対策を実施できる。 イ 県内で生息数の少ないオオタカ及びクマタカを、開発行為等から保護するための生息情報を得ることができる。					
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)									
3 地方財政措置の状況 普通交付税（単位費用） （区分）林野行政費（細目）鳥獣行政費 （細節）鳥獣行政費 （積算内容）鳥獣保護事業の実施等に関する事務									
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×0.9人＝8,550千円									

予算額		財 源 内 訳						一般財源	前年との対比
決定額	2,967							2,967	△28
前年額	2,995							2,995	